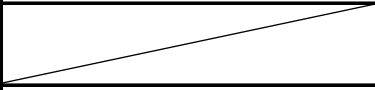


(2) 敷地内の通路に設ける段及び傾斜路

	目 標 と な る 指 針	図面及び各項目 の名称・番号等	設 計 内 容	判 定	留 意 事 項
				指 針	
敷地内の通路に設ける段	内のり幅1.5m以上		(最小内のり幅) m		
	蹴上げ16 c m以下		(蹴上げ) c m		
	踏面30 c m以上		(踏面) c m		
	蹴込み2 c m以下		(蹴込み) c m		
	両側に連続した二段の手すりを設置		(二段の手すり) ・有 ・無		
	回り段を設けない。		(回り段) ・有 ・無		
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	段を識別しやすい構造		・踏面、蹴上げ、段鼻の色を変える。 ・その他 ()		
	つまずきにくい構造		・蹴込み板を設け、段鼻を突き出さない。 ・その他 ()		
敷地内の通路に設ける傾斜路	内のり幅1.5m以上 (段を併設する場合は、1.2m以上)		(最小内のり幅) m		
	勾配1/15以下		(最大勾配)		
	高さが75 c m以内ごとに踏幅1.5m以上の踊場を設置		(踊場の有無) ・有 ・無 (踊場の踏幅) m		
	傾斜路の同一平面で交差・接続する部分に踏幅1.5m以上の踊場を設置		(踊場の有無) ・有 ・無 (踊場の踏幅) m		
	両側に連続した二段の手すりを設置		(二段の手すり) ・有 ・無		
	平たんな仕上げ				
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	踊場及び傾斜路に接する敷地内の通路と識別しやすい色調		(傾斜路の色) (その他の色)		
	壁等に接していない縁には、転落を防ぐ5 c m以上の立ち上がりの設置		(立ち上がり) ・有 (c m) ・無		

- (注意) 1 用語の説明
「傾斜路」は、勾配が1/20を超えるものが該当します。
- 2 目標となる指針の説明
不特定かつ多数の者が利用する敷地内の通路だけが対象となります。